

Title	表紙・原稿作成要領・編集後記・裏表紙ほか
Author(s)	
Citation	物性研究 (2002), 77(5): 950-951
Issue Date	2002-02-20
URL	http://hdl.handle.net/2433/97163
Right	
Type	Others
Textversion	publisher

昭和42年11月14日 第四種郵便物認可
平成14年2月20日発行(毎月1回20日発行)
物性研究 第77巻 第5号

ISSN 0525-2997

vol.77 no.5

物性研究

2002 / 2

1. 本誌は、物性の研究を共同で促進するため、研究者がその研究・意見を自由に発表し討論しあい、また、研究に関連した情報を交換しあうことを目的として、毎月1回編集・刊行されます。掲載内容は、研究論文、研究会・国際会議などの報告、講義ノート、研究に関連した諸問題についての意見などです。
2. 本誌に投稿された論文については、原則として審査は行いません。但し、編集委員会で本誌への掲載が不適当と判断された場合には、改訂を求めること、または掲載をお断りすることがあります。
3. 「物性研究」に掲載される論文の著作権は、物性研究刊行会に帰属することとします。但し、著者が著作物を使用することをさまたげるものではありません。
4. 本誌の論文を欧文の論文中で引用する時には、Bussei Kenkyu (Kyoto) **76** (2001), 1. のように引用して下さい。

[原稿作成要領]

1. 原稿は、原則として日本語に限ります。
2. 投稿原稿は2部提出して下さい。但し、研究会報告は1部で結構です。
3. 別刷を希望の場合は、投稿の際に、50部以上10部単位で、注文部数・別刷送付先・請求先を明記の上、お申し込み下さい。別刷代金については、刊行会までお問い合わせ下さい。
4. ワープロ原稿を歓迎します。原則として写真製版でそのまま印刷されますので、以下の点に注意して原稿を作成して下さい。
 - 1) 用紙はA4を縦に使用。(印刷はB5になります。縮小率86%)
 - 2) マージンは、上下各約3cm、左右各約2.5cm。1ページに本文34行、1行に全角文字で42字程度にして下さい。
 - 3) 第1ページは、タイトルはセンタリング、所属・氏名は右寄せにして、本文との間に受理日を入れるので、余白を少しあけて下さい。
 - 4) 図や表は本文中の該当箇所に貼り込み、図の下にキャプションを付けて下さい。
 - 5) 体裁については、上記は一応の目安ですので、多少の違いがあってもかまいません。
5. 研究会報告の作成要領については、物性研究ホームページをご覧ください。か、刊行会までお問い合わせ下さい。

〒606-8502 京都市左京区北白川追分町
京都大学 湯川記念館内
物性研究刊行会

Tel. (075)722-3540, 753-7051

Fax. (075)722-6339

E-mail busseied@yukawa.kyoto-u.ac.jp

URL <http://www2.yukawa.kyoto-u.ac.jp/~busseied/>

編集部より

2002 年度「物性研究」会費納入について

2002 年度の「物性研究」の発行は下記の通りです。

Vol. 78 No.1-6 (2002 年 4 月号 ~ 2002 年 9 月号)

Vol. 79 No.1-6 (2002 年 10 月号 ~ 2003 年 3 月号)

個人会員は、郵便振替による前納制となっておりますので、2002 年度購読希望者は、本号にとじ込みの郵便振替用紙で、年額 9,600 円をお振込下さい。発送の準備がありますので、振込は **2002 年 3 月末まで**にお願いします。

中止は巻の切れめしかできませんので、2001 年度 (Vol.77 No.6 まで) で中止を希望の方は、至急、ご連絡下さい。本人から中止の連絡のない場合は、自動的に継続されますのでご注意ください。

2001 年度の会費が未納の方 (封筒に未納額を記載) は、早急にお振込くださいますようお願いいたします。

〒 606-8502 京都市左京区北白川追分町
京都大学 湯川記念館内
物 性 研 究 刊 行 会

Tel. (075) 722-3540, 753-7051

Fax. (075) 722-6339

郵便振替口座 01010-6-5312

E-mail busseied@yukawa.kyoto-u.ac.jp

編集後記

例年この時期は風邪、インフルエンザが流行するようです。筆者も出張先で風邪を引き、帰ったとたん家族に移してしまいました。インフルエンザといえばコンピューター・ウイルスにもまた、悩まされている方は多いのではないのでしょうか。

先日も、所属する学科内で、何台ものPCが悪名高き Nimda にやられたり、ワークステーションのパスワードが盗まれたり（これはウイルスのせいかどうか分かりませんが）、ウイルスやその他悪意ある攻撃の猛威は、留まるところを知らないようです。人間が疾患する方のウイルスは、程度にもよりますが、人間の免疫機構が適切に働いているかぎり、放っておいても良いのですが、PCの方はさすがにそうはいきません。しかしながら、高いお金を払ってウイルス駆除ソフトを入れておかないと、メールも満足に読むことができないという状況は、やはり異常だと言わざるを得ません。しかも感染した被害者が同時に加害者になるという点で、単に知らなかった、対策を立てていなかった、ではすまされないようになりつつあります。

自国のネットワークシステムについて、どの程度ウイルスやサイバーテロに対して頑健であるか、あるいはそうでないかを試すために、某国が密かにウイルスを流しているのではないかという、まことしやかな説が流れています。真偽はともかく、そんなことまで考えないと、このような悪意あるコンピューター・ウイルスの発生が説明できないのでしょうか。生物学的な問題として、このコンピューター・ウイルスの成立を考えることは非常に興味ある問題であると思われますが、現実問題としてそのような脅威について、一般の利用者はただ受け身にならざるをえないのでしょうか。

新聞などによると、ADSL 接続の加入者が、早くもケーブルテレビによる接続数を上まわり、さらに加速度的に増加する見込みだそうです。安価に高速な常時接続ができることは非常に喜ばしいことですが、接続する全ての人が危険にさらされたまま、インターネットショッピングなど、個人にとって重要な情報をやりとりしていることを思うと、空恐ろしくさえあります。

インターネットという媒体自体は素晴らしいものだと思います。ただ、技術的なことから法的なことまで含めて、問題点が明確化される前に爆発的に普及してしまったことに不幸があります。多くの人が利用するようになると、単に一人一人の危機意識を高めるだけでは限界があると思います。専門家の人もそうでない人も、何か抜本的な対策を考える必要があるのではないのでしょうか。

(M. K.)

[物性研究]

編集長

早川 尚男 (京大・人環)

編集委員

池田 浩章 (京大・理・物理)
北村 光 (京大・理・物理)
佐々木 豊 (京大・理・物理)
藤本 聡 (京大・理・物理)
加藤 将樹 (京大・理・化学)
大木谷 耕司 (京大・数研)

各地編集委員

飯間 信 (北大・電子研)
早川 美徳 (東北大・理・物理)
佐々 真一 (東大・教養・基礎科第一)
堀田 貴嗣 (原研・先端研)
出口 哲生 (お茶の水大・理・物理)
永井 寛之 (信州大・理・物理)
平田 文男 (分子科学研)
倭 剛久 (名大・理・物理)
池田 研介 (立命館大・理工・物理)
関本 謙 (京大・基研／在フランス)
森成 隆夫 (京大・基研／在アメリカ)
菊池 誠 (阪大・理・物理)
水口 毅 (大阪府大・工・数理工学)
市岡 優典 (岡大・理・物理)
吉森 明 (九大・理・物理)

E-mail: busseied@yukawa.kyoto-u.ac.jp

URL: <http://www2.yukawa.kyoto-u.ac.jp/~busseied/>

物 性 研 究 第 77 卷 第 5 号 (平成 14 年 2 月号) 2002 年 2 月 20 日 発行

発行人	関 本 謙	〒606-8502	京都市左京区北白川追分町 京都大学湯川記念館内
印刷所	昭和企業組合 昭和堂印刷所	〒606-8225	京都市百万遍交差点上ル東側 TEL(075)721-4541~3
発行所	物性研究刊行会	〒606-8502	京都市左京区北白川追分町 京都大学湯川記念館内

年額 19,200円

[物性研究]

編集長

早川 尚男 (京大・人環)

編集委員

池田 浩章 (京大・理・物理)
北村 光 (京大・理・物理)
佐々木 豊 (京大・理・物理)
藤本 聡 (京大・理・物理)
加藤 将樹 (京大・理・化学)
大木谷 耕司 (京大・数研)

各地編集委員

飯間 信 (北大・電子研)
早川 美徳 (東北大・理・物理)
佐々 真一 (東大・教養・基礎科第一)
堀田 貴嗣 (原研・先端研)
出口 哲生 (お茶の水大・理・物理)
永井 寛之 (信州大・理・物理)
平田 文男 (分子科学研)
倭 剛久 (名大・理・物理)
池田 研介 (立命館大・理工・物理)
関本 謙 (京大・基研／在フランス)
森成 隆夫 (京大・基研／在アメリカ)
菊池 誠 (阪大・理・物理)
水口 毅 (大阪府大・工・数理工学)
市岡 優典 (岡大・理・物理)
吉森 明 (九大・理・物理)

E-mail: busseied@yukawa.kyoto-u.ac.jp

URL: <http://www2.yukawa.kyoto-u.ac.jp/~busseied/>

物 性 研 究 第 77 卷 第 5 号 (平成 14 年 2 月号) 2002 年 2 月 20 日 発行

発行人	関 本 謙	〒606-8502	京都市左京区北白川追分町 京都大学湯川記念館内
印刷所	昭和企業組合 昭和堂印刷所	〒606-8225	京都市百万遍交差点上ル東側 TEL(075)721-4541~3
発行所	物性研究刊行会	〒606-8502	京都市左京区北白川追分町 京都大学湯川記念館内

年額 19,200円

会員規定

個人会員

1. 会 費：

当会の会費は前納制になっています。したがって、3月末までに次年度分の会費をお振込み下さい。

年会費 9,600円

1st Volume (4月号～9月号)

2nd Volume (10月号～3月号)

振替用紙は毎年2月号にとじ込んであります。振替用紙が必要な場合は、下記までご請求下さい。郵便局の用紙でも結構です。通信欄に送金内容を必ず明記して下さい。

郵便振替口座 京都 01010-6-5312

2. 送本中止の場合：

送本の中止は年度の切れ目しかできません。次の年度より送本中止を希望される場合、できるだけ早めにご連絡下さい。中止の連絡のない限り、送本は自動的に継続されますのでご注意下さい。

3. 送本先変更の場合：

住所、勤務先の変更などにより、送本先が変わる場合は、すぐにご連絡下さい。

4. 会費滞納の場合：

正当な理由なく1年以上の会費を滞納された場合は、送本を停止することがありますので、ご注意下さい。

機関会員

1. 会 費：

学校、研究所等の入会、及び個人でも公費払いのときは機関会員とみなし、**年会費 19,200円**です。学校、研究所の会費の支払いは、後払いでも結構です。申し込み時に、支払いに書類（請求、見積、納品書）が各何通必要かをお知らせ下さい。当会の請求書類で支払いができない場合は、貴校、貴研究所の請求書類をご送付下さい。

2. 送本中止の場合：

送本の中止は年度の切れ目しかできません。次の年度より送本中止を希望される場合、できるだけ早めにご連絡下さい。中止の連絡のない限り、送本は自動的に継続されますのでご注意下さい。

雑誌未着の場合：発行日より6ヶ月以内に下記までご連絡下さい。

物 性 研 究 刊 行 会

〒606-8502 京都市左京区北白川追分町 京都大学湯川記念館内

電話 (075)722-3540, 753-7051

FAX (075)722-6339

E-mail busseied@yukawa.kyoto-u.ac.jp

物性研究 77-5(2月号)目次

○研究会報告

「第9回『非平衡系の統計物理』シンポジウム」..... 779

○編集部より

2002年度「物性研究」会費納入について..... 950

○編集後記..... 951

物性研究 77-5(2月号)目次

○研究会報告

「第9回『非平衡系の統計物理』シンポジウム」..... 779

○編集部より

2002年度「物性研究」会費納入について..... 950

○編集後記..... 951